

2024 年度

第 41 回学会等開催助成申込要項

第 39 回海外学術交流研究助成申込要項

第 38 回研究機関の国際交流特別助成申込要項

第 34 回地域の学術文化振興助成申込要項

第 34 回その他の国際交流助成申込要項

公益財団法人 大 幸 財 団

第 41 回学会等開催助成申込要項	1	頁
第 39 回海外学術交流研究助成申込要項	8	頁
第 38 回研究機関の国際交流特別助成申込要項	16	頁
第 34 回地域の学術文化振興助成申込要項	20	頁
第 34 回その他の国際交流助成申込要項	24	頁

連絡先 公益財団法人 大 幸 財 団

〒 461-0047 名古屋市東区大幸南 1-1-22

TEL 052-721-1231

FAX 052-721-1233

E-mail daiko-f@sf.starcat.ne.jp

第 41 回学会等開催助成申込要項

1. 趣旨

本事業は、地域の学術文化の振興を図るため、大幸財団学術振興助成規程の定めるところにより、愛知県内の大学等学術研究教育機関に所属する研究者が県内において開催する学会・研究会（以下「学会等」という）を助成することを目的とします。

2. 助成期間

- (1) 2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までに開催する学会等です。
- (2) 助成期間を前期と後期に区分します。前期は、2024 年 4 月 1 日から同年 9 月 30 日まで、後期は 2024 年 10 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までに開催予定のものとしてします。

3. 助成額

- (1) 開催する学会の規模内容を考慮し、1 件当たり国内学会は 30 万円以内、国際学会は 50 万円以内とします。
- (2) 助成金は採択者の所属する研究機関等の間接経費、管理費（人件費等）への使用は認められません。

4. 応募条件

- (1) 申込者の在籍する大学等学術研究教育機関長の推薦を必要とします。
- (2) 開催場所は愛知県内に限ります。
- (3) 分野は特に制限しません。
- (4) 国際学会とは外国の研究者を講師として招くというのではなく、複数の外国人研究者が参加するものです。
- (5) 学内の会議・研究会及び学生が主体となるものは対象としません。
- (6) 年度中における同一学会等の申請は 1 件に限ります。

5. 助成対象となる経費

- (1) 他機関から助成されない経費のうち、次に該当する分です。
謝金、旅費、会場費、人件費、消耗品費、印刷製本費、通信運搬費等
(内容を項目別に明記すること)
- (2) 申込書の予算内容欄には当財団分のみでなく、総額について記入してください。
- (3) 他機関からの助成予定額と負担額を区分して記載し、差し引きして当財団への申請額を記入してください。
- (4) 飲食費は対象としません。

6. 応募方法

- (1) 申込者は所属機関を通し、一括して財団所定の書類（別紙様式 1）を提出してください。
- (2) 申込書は、和文・ワープロ文字にて各様式の枠に収まるよう記入してください。
Word 様式を希望の場合は担当事務で一括してメールで請求してください。別紙添付や枚数を増やすことは認めません。
- (3) 併せて学会等開催の資料（プログラムは前回分も可）を添付してください。
- (4) 申込時、内容について未定事項のある場合はその旨付記してください。

7. 提出期限

申込期間は、前期は 2024 年 2 月 1 日から同年 2 月 29 日（必着）、後期は 2024 年 8 月 1 日から同年 8 月 30 日（必着）とします。

8. 選考結果の通知及び助成金の給付

- (1) 選考委員会を前期は 2024 年 4 月中旬、後期は 2024 年 10 月中旬に開き、選考結果を通知します。
- (2) 会議の日程・内容等に変更があった場合には、すみやかに財団事務局まで連絡してください。
- (3) 給付は学会等開催終了後、報告書（別紙様式 2）の受理により、指定される金融機関口座に送金します。

9. 開催後の報告書提出

- (1) 報告書（別紙様式 2）の提出は、会議終了後 3 ヶ月以内に公益財団法人大幸財団宛に郵送でお送りください。
- (2) 印刷物発行の場合は『公益財団法人 大幸財団（英文は、DAIKO FOUNDATION）の助成による』旨を書き添えてください。

10. 付記事項

申込書類は、原則として返却しません。

2024 年度


(様式 1-1)

学会等開催助成申込書

公益財団法人 大幸財団
理事長 加藤延夫様

年 月 日

開 催 機関名		所在地	
開 催 責任者 職・氏名	フリガナ Ⓜ (TEL) ※大学等学術研究教育機関での職名を記入のこと		
学 会 研究会 等の名称			
開催期間	年 月 日から	開催会場	
	年 月 日まで (日間)	所 在 地	
会議等の目的			
参加予定人員	名 うち国外参加者 名・国内参加者 名 国際学会については、国外参加者の国別の参加人数を記し添付してください。(様式は任意)		
※この申込書に記載された個人情報は、(公財)大幸財団が責任を持って管理し、学会等開催助成の選考及び事業報告以外の目的には使用いたしません。			

学術的意義				
	収入先	金額	支出内容	金額
予 算 内 容		万円		万円
	計			
	大幸財団助成申請額			
	合計			
開催責任者 在籍機関長 の証明	上記の申請を認めます。 機関名 職・氏名			年 月 日 

注1 プログラム等の参考資料を、必ず添付してください。

2 予算内容については所要額全体を記入してください。また、参加費収入を記入し、参加費を徴収しない場合は理由を明記してください。

3 国際学会については会議等の名称について和文名に加え、英文名を併記してください。

4 和文でワープロ文字にて記入してください。

2024 年度

(様式 2-1)

学会等開催助成報告書

公益財団法人 大 幸 財 団

理事長 加 藤 延 夫 様

助成番号

年 月 日

開 催 機関名		所在地	
開 催 責任者 職・氏名	フリガナ Ⓜ (TEL)		
学会等 の名称			
開催期間	年 月 日から	開催会場	
	年 月 日まで (日間)	所在地	
学会等の開催実施内容			
参加人員	名	うち国外参加者	名・国内参加者
			名

学术的成果

	収入先	金額	支出内容	金額
会計報告		万円		万円
	計			
	大幸財団助成額			
	合計		合計	
学会等の 会計責任者 の証明	上記の支出内容のとおり、相違ありません。 会計責任者 職・氏名			年 月 日 (TEL)
振込先	フリガナ 銀行 フリガナ 名義人	支店、普通預金 No. 出張所		
※この報告書に記載された個人情報、(公財)大幸財団が責任を持って管理し、助成金の送金及び事業報告以外の目的には使用いたしません。				

- 注 1 会計報告は、総額について記入し、収入と支出の額を合わせてください。
- 2 振込先名義人は、申請者本人、所属研究機関または当該学会とします。
- 3 通帳をお持ちの場合は、表紙の裏の見開き部分のコピーを添付してください。
- 4 この報告書は、当財団の実績報告として、印刷発表する場合がありますので、ご確認のうえ提出してください。

第 39 回海外学術交流研究助成申込要項

1. 趣 旨

本事業は、海外交流により学術文化の振興を推進するため、大幸財団国際学術交流助成規程の定めるところにより、愛知県内の大学等学術研究教育機関に所属する研究者が、学会等研究機関から招かれて海外で開催される国際会議に重要な役割で出席する場合に助成することを目的とします。

2. 助成期間

- (1) 2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までに渡航し、本事業の趣旨に沿う者とします。
- (2) 助成期間を前期と後期に区分します。前期は 2024 年 4 月 1 日から同年 9 月 30 日まで、後期は 2024 年 10 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までに渡航する者とします。

3. 助成額

- (1) 1 件当たり 30 万円以内とします。
- (2) 助成金は採択者の所属する研究機関等の間接経費、管理費（人件費等）への使用は認められません。

4. 応募条件

- (1) 愛知県内の大学等学術研究教育機関に所属し、海外の学術団体等から招へいされ、その会議で重要な役割をする研究者とします。
- (2) 申請者の所属する大学等学術研究教育機関長の推薦を必要とします。
- (3) 前年度同一趣旨により助成された者は除きます。

5. 助成対象となる経費

- (1) 他機関から助成されない費用のうち、次に該当する経費とします。
往復旅費、滞在費、会議参加費、通信運搬費等
(内容を項目別に明記すること)
- (2) 申込書の予算内容欄には当財団分のみでなく、総額について記入してください。
- (3) 他機関からの助成予定額と負担額を区分して記載し、差し引きして当財団への申請額を記入してください。

6. 応募方法

- (1) 申込者は所属機関を通して、財団所定の書類（別紙様式 1）を提出してください。
- (2) 申込書は、和文・ワープロ文字にて各様式の枠に収まるよう記入してください。

Word 様式を希望の場合は担当事務で一括してメールで請求してください。別紙添付や枚数を増やすことは認めません。

- (3) 資料として以下のものを添付してください。（添付できないときは説明書をつけてください。）
 - ・受け入れ機関の発行する会議の内容及び日程、役割が明示された招へい状等のコピー（和訳を添付すること）
 - ・滞在計画及び会議での役割と出席計画

7. 提出期限

申込期間は、前期は 2024 年 2 月 1 日から同年 2 月 29 日（必着）、後期は 2024 年 8 月 1 日から同年 8 月 30 日（必着）とします。

8. 選考結果の通知及び助成金の給付

- (1) 選考委員会を前期は 2024 年 4 月中旬、後期は 2024 年 10 月中旬に開き、選考結果を通知します。
- (2) 助成金は、指定される口座に渡航 10 日前頃に振込みますので、送金口座依頼書（別紙様式 2）を提出してください。
- (3) 日程・内容等に変更があった場合には、すみやかに財団事務局まで連絡してください。渡航の中止等については決定を取り消し、助成金を返納していただく場合があります。

9. 報告書の提出

帰国後 3 ヶ月以内に、所定の報告書（別紙様式 3）を公益財団法人 大幸財団宛に郵送にて提出してください。

10. 付記事項

申込書類は、原則として返却しません。

2024 年度


(様式 1-1)

海外学術交流研究助成申込書

公益財団法人 大幸財団
理事長 加藤延夫様

年 月 日

所 属 機 関 名		所 在 地	
部 局 職 名 氏 名	フリガナ Ⓜ (TEL) ※大学等学術研究教育機関での職名を記入のこと		
会議等の 名 称 及び規模 (和文名併記)	会議等への参加国数 (カ国)、参加人員 (名)		
渡航期間	年 月 日から 年 月 日まで (日間)	招へい者	
会議等 での役割		開 催 地	
会議等の目的			
※この申込書に記載された個人情報は、(公財)大幸財団が責任を持って管理し、海外学術交流研究助成の選考及び事業報告以外の目的には使用いたしません。			

学術的意義				
	収入先	金額 万円	支出内容	金額 万円
予 算 内 容				
		計		
		大幸財団助成申請額		
		合計	合計	
在籍機関長の証明	上記の申請を認めます。 機関名 職・氏名			年 月 日 

- 注1 プログラム等の参考資料を、必ず添付してください。
- 2 予算内容については、所要額全体を記入してください。
- 3 和文でワープロ文字にて記入してください。

2024年度
海外学術交流研究助成
送金口座依頼書

(様式 2)

公益財団法人 大 幸 財 団
理事長 加 藤 延 夫 様

助成番号

年 月 日

所 属 機関名		職 氏 名		㊟	
所在地	〒 _____ (TEL _____)				
会議等 の名称		助成額	_____ 万円		
開催地		渡 航 期 間	_____ 年 月 日から _____ 年 月 日まで (_____ 日間)		
振 込 先	(フリガナ) 銀 行 名	銀 行	支 店 出 張 所	預金 種 目	普通 ・ 当座
	(フリガナ) 名 義 人			口座 番 号	No. _____

備 考

注 1. この送金口座依頼書をご記入の上、返送してください。渡航の 10 日前頃に、送金
します。

2. 振込み名義人は、申請者本人または所属研究機関とします。

3. 通帳をお持ちの場合は、表紙の裏の見開き部分のコピーを添付してください。

4. 和文で記入してください。

※この送金口座依頼書に記載された個人情報は、(公財)大幸財団が責任を持って管理
し、助成金の送金以外の目的には使用いたしません。

2024 年度

(様式 3-1)

海外学術交流研究助成報告書

公益財団法人 大幸財団

理事長 加藤延夫様

助成番号

年 月 日

所 属 機 関 名		所在地	
部 局 職 氏 名	フリガナ Ⓜ (TEL)		
会議等の 名 称			
渡航期間	年 月 日から 年 月 日まで (日間)	招へい者	
会議等 での役割		開催地	
会議等の内容			
※この報告書に記載された個人情報は、(公財)大幸財団が責任を持って管理し、事業報告以外の目的には使用いたしません。			

學術的成果

支出内容	支出項目	支出内容	金額(万円)
	合 計		
大幸財団助成額		万円	
<p>注 1. 帰国後 3 ヶ月以内に、必ず提出してください。</p> <p>2. 支出項目は、所要額全体を記入してください。</p> <p>3. 英文で記入する場合は、和文も必ず併記してください。</p> <p>4. この報告書は、当財団の実績報告として印刷発表する場合がありますので、ご確認のうえ提出してください。</p>			

第 38 回研究機関の国際交流 特別助成申込要項

1. 趣旨

本事業は、学術研究の国際交流を推進するため、大幸財団国際交流助成規程の定めるところにより、愛知県内の大学等学術研究教育機関が海外の学術機関と覚書等の締結にもとづき、国内または相手国で学術的にきわめて有益となる行事を開催する場合に助成することを目的とします。

2. 助成期間

- (1) 2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日に開催する行事です。
- (2) 助成期間を前期と後期に区分します。前期は、2024 年 4 月 1 日から同年 9 月 30 日まで、後期は 2024 年 10 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までに開催予定のものとなります。

3. 助成額

- (1) 1 件当たり、20 万円以内とします。
- (2) 行事を単位とし、複数の研究者が交流する場合も 1 件とします。
- (3) 助成金は採択者の所属する研究機関等の間接経費、管理費（人件費等）への使用は認められません。

4. 応募条件

- (1) 県内の大学等学術研究教育機関を対象とします。
- (2) 同一年度中における申請は 2 件以内とします。

5. 助成対象となる経費

- (1) 他機関から助成されない費用のうち、次に該当する経費です。
招へい者の旅費、滞在費、講演会費、会場費、通信運搬費、研究費等
(内容を項目別に明記すること)
- (2) 覚書等の締結のため必要となる経費も助成する場合があります。
- (3) 申込書の予算内容欄には当財団分のみでなく、総額について記入してください。
- (4) 他機関からの助成予定額と負担額を区分して記載し、差し引きして当財団への申請額を記入してください。

6. 応募方法

(1) 申込者は所属機関を通して、財団所定の書類（別紙様式 1）を提出してください。

(2) 申込書は、和文・ワープロ文字にて各様式の枠に収まるよう記入してください。

Word 様式を希望の場合は担当事務で一括してメールで請求してください。別紙添付や枚数を増やすことは認めません。

(3) 資料として以下のものを添付してください。

- ・ 締結の覚書等のコピー
- ・ 行事内容についての説明書
- ・ 行事内容、役割等を記載した招へい状のコピー（和訳を添付すること）

7. 提出期限

申込期間は、前期は 2024 年 2 月 1 日から同年 2 月 29 日（必着）、後期は 2024 年 8 月 1 日から同年 8 月 30 日（必着）とします。

8. 選考結果の通知及び助成金の給付

(1) 選考委員会を前期は 2024 年 4 月中旬、後期は 2024 年 10 月中旬に開き、選考結果を通知します。

(2) 助成金は指定される口座に、行事開催の 10 日前頃に振込みますので、送金口座依頼書を提出してください。

(3) 行事の中止、内容の変更等のあった場合には、すみやかに財団事務局まで連絡してください。助成金の全額または一部を返納していただく場合があります。

9. 開催後の報告書の提出

開催責任者は行事終了後 3 ヶ月以内に、公益財団法人 大幸財団宛に郵送にて財団所定の報告書を提出してください。

10. 付記事項

申込書類は、原則として返却しません。

2024 年度 研究機関の国際交流特別助成申込書

(様式 1-1)

公益財団法人 大幸財団
理事長 加藤延夫様

年 月 日

開 催 機関名		所在地	〒 (TEL)
所属長 職 氏名	(公印)	開 催 責任者 職・氏名	フリガナ (印)
海 外 交 流 機関名		所在地	
開 催 行事名		開 催 期 間	年 月 日から 年 月 日まで
		開催地	

実施目的

※この申込書に記載された個人情報は、(公財)大幸財団が責任を持って管理し、研究機関の国際交流特別助成の選考及び事業報告以外の目的には使用いたしません。

実施計画				
	収入先	金額	支出内容	金額
予 算 内 容		万円		万円
	計			
	大幸財団助成申請額			
	合計		合計	
会計 責任者	所属機関名 職・氏名 (印) (TEL)			
備考				

注 1 参考資料を添付してください。

2 予算内容については、所要額全体を記入してください。

3 和文でワープロ文字にて記入してください。

第 34 回地域の学術文化振興助成申込要項

1. 趣 旨

本事業は、地域の学術文化の振興を図るため、大幸財団学術振興助成規程の定めるところにより、愛知県内にある文化団体が県内において学術・学芸・文化講演会・学術的調査活動等を実施する場合に助成することを目的とします。

2. 助成期間

- (1) 2024 年 4 月 1 日から、2025 年 3 月 31 日までに実施する行事及び学術的調査活動です。
- (2) 助成期間を前期と後期に区分します。前期は、2024 年 4 月 1 日から同年 9 月 30 日まで、後期は 2024 年 10 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までに実施予定のものとなります。

3. 助成額

実施する行事及び学術的調査活動の規模内容を考慮し、1 件当たり 30 万円以内とします。

4. 応募条件

- (1) 県内の文化団体を対象とします。
- (2) 実施場所は愛知県内に限ります。

5. 助成対象となる経費

- (1) 上記「1. 趣旨」にある活動に必要な経費。ただし、飲食費は対象としません。
- (2) 申込書の予算内容欄には当財団分のみでなく、総額について記入してください。
- (3) 他機関からの助成予定額と負担額を区分して記載し、差し引きして当財団への申請額を記入してください。

6. 応募方法

- (1) 申込者は財団所定の書類（別紙様式 1）を提出してください。
- (2) 併せて実施行事の資料（プログラム等）及び学術的調査活動の内容が分かる資料を添付してください。
- (3) 申込時、内容について未定事項のある場合はその旨付記してください。
- (4) 申込書は、和文・ワープロ文字にて各様式の枠に収まるよう記入してください。
Word 様式を希望の場合はメールで請求してください。別紙添付や枚数を増やすことは認めません。

7. 提出期限

申込期間は前期は2024年2月1日から同年2月29日（必着）、後期は2024年8月1日から同年8月30日（必着）とします。

8. 選考結果の通知及び助成金の給付

- (1) 選考委員会を前期は2024年4月中旬、後期は2024年10月中旬に開き、選考結果を通知します。
- (2) 日程・内容等に変更があった場合には、すみやかに財団事務局まで連絡してください。
- (3) 給付は行事終了後、財団所定の報告書の受理により、指定された金融機関口座に送金します。

9. 報告書の提出

- (1) 開催責任者は行事終了後3ヵ月以内に、公益財団法人大幸財団宛に郵送にて財団所定の報告書を提出してください。
- (2) 催し物の印刷物を発行される場合には、公益財団法人大幸財団の助成を受けた旨を記載してください。

10. 付記事項

申込書類は原則として返却しません。

2024 年度


(様式 1-1)

地域の学術文化振興助成申込書

公益財団法人 大幸財団
理事長 加藤延夫様

年 月 日

開 催 機関名		所在地	
開 催 責任者 職・氏名	フリガナ Ⓜ (TEL)		
開催行事 の名称			
開催期間	年 月 日から	開催会場	
	年 月 日まで (日間)	所 在 地	
開催行事の目的			
参加予定人員	名		
※この申込書に記載された個人情報は、(公財)大幸財団が責任を持って管理し、地域の学術文化振興助成の選考及び事業報告以外の目的には使用いたしません。			

学術的意義				
	収入先	金額	支出内容	金額
予 算 内 容		万円		万円
	計			
	大幸財団助成申請額			
	合計			
開催責任者 在籍機関長 の証明	上記の申請を認めます。 機関名 職・氏名			年 月 日 

- 注1 プログラム等の参考資料を必ず添付してください。
 2 和文でワープロ文字にて記入してください。
 3 予算内容については所要額全体を記入してください。

第 34 回その他の国際交流助成申込要項

1. 趣 旨

本事業は、国際学术交流を推進するため、大幸財団国際交流助成規程の定めるところにより、愛知県内にある文化団体が県内において事業・行事を開催する場合に助成することを目的とします。

2. 助成期間

- (1) 2024 年 4 月 1 日から、2025 年 3 月 31 日までに開催する事業・行事です。
- (2) 助成期間を前期と後期に区分します。前期は、2024 年 4 月 1 日から同年 9 月 30 日まで、後期は 2024 年 10 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までに開催予定のものとなります。

3. 助成額

開催する事業・行事の規模内容を考慮し、1 件当たり 10 万円以内とします。

4. 応募条件

- (1) 県内の文化団体を対象とします。
- (2) 開催場所は愛知県内に限ります。

5. 助成対象となる経費等

- (1) 申込書の予算内容欄には当財団分のみでなく総額について、記入してください。
- (2) 他機関からの助成予定額と負担額を区分して記載し、差し引きして当財団への申請額を記入してください。
- (3) 飲食費は対象としません。

6. 応募方法

- (1) 申込者は財団所定の書類（別紙様式 1）を提出してください。
- (2) 併せて開催行事の資料（プログラム等）を添付してください。
- (3) 申込時、内容について未定事項のある場合はその旨付記してください。
- (4) 申込書は、和文・ワープロ文字にて各様式の枠に収まるよう記入してください。
Word 様式を希望の場合はメールで請求してください。別紙添付や枚数を増やすことは認めません。

7. 提出期限

申込期間は前期は 2024 年 2 月 1 日から同年 2 月 29 日（必着）、後期は 2024 年 8 月 1 日から同年 8 月 30 日（必着）とします。

8. 選考結果の通知及び助成金の給付

- (1) 選考委員会を前期は 2024 年 4 月中旬、後期は 2024 年 10 月中旬に開き、選考結果を通知します。
- (2) 会議の日程・内容等に変更があった場合には、すみやかに財団事務局まで連絡してください。
- (3) 給付は財団所定の報告書の受理により、指定された金融機関口座に送金します。

9. 報告書の提出

開催責任者は行事終了後 3 ヶ月以内に、公益財団法人大幸財団宛に郵送にて財団所定の報告書を提出してください。

10. 付記事項

申込書類は原則として返却しません。

2024 年度


(様式 1-1)

その他の国際交流助成申込書

公益財団法人 大幸財団
理事長 加藤延夫様

年 月 日

開 催 機関名		所在地	
開 催 責任者 職・氏名	フリガナ Ⓜ (TEL)		
開催事業 行事の 名 称			
開催期間	年 月 日から	開催会場	
	年 月 日まで (日間)	所 在 地	
開催事業・行事の目的			
参加予定人員	名		
※この申込書に記載された個人情報、(公財)大幸財団が責任を持って管理し、その他の国際交流助成の選考及び事業報告以外の目的には使用いたしません。			

学術的意義				
	収入先	金額	支出内容	金額
予 算 内 容		万円		万円
	計			
	大幸財団助成申請額			
	合計			
開催責任者 在籍機関長 の証明	上記の申請を認めます。 機関名 職・氏名			年 月 日 

- 注1 プログラム等の参考資料を、必ず添付してください。
- 2 予算内容については、所要額全体を記入してください。
- 3 和文でワープロ文字にて記入してください。